Vol.17 2013.12
ROKKO NEWS
http://www.rokkorugby.com
特定非営利活動法人 六甲クラブ
全国大会出陣号

日本一3連覇やるなら今でしょ！

～関西CTLじぇじぇじぇの4連覇達成、全国大会いざ出陣！～

六甲ファイティングブルは、11月24日、花園ラグビー場で行われた関西クラブトップリーグ最終戦で、ぎふ清流ラガーズを45－25で下し、無敗のままリーグ4連覇を達成、既に20年連続20回目の出場を決めている「第21回全国クラブラグビー大会」のシード権を獲得した。

地力に勝る六甲はぎふ清流に先制されるも、最終的に7トライを奪って突き放した。主将の山下誠は「全国初戦までもう一度チームを鍛え上げ、必ず日本一を達成したい」と言葉に力を込めた。

全国大会、六甲は2回戦からの登場となり、1月19日、花園ラグビー場第2Gで芦屋クラブと激突する。

関西CTL 最終戦（11月24日・花園第2G）

六甲ファイティングブル		ぎふ清流ラガーズ
45		25
（33－12 / 12－8）		（17－3 / 8－10）
5	T	3
4	G	1
0	PG前	1
3	PG後	0
3	計	1

六甲FB：10 18
ぎふ清流：2 10 12

▽交代　中西圭亜(大体大)＝安田、谷晋平(天理大)＝橋崎島長純大(22)手塚山大)＝加村、山田利之(23)＝大商大)＝緒方、中江翔平(29)＝関学大)＝松本、藤山嘉将(2)＝関学大)＝奥野

六甲FB先発(○数字は年齢)

FW	村橋方野内(大産大)	加高緒奥大鎌(大産大)	内本摩詰田(大産大)	田内(大体大)	山木(大体大)	内三(大体大)	松志橋(大産大)	安寺竹山(大体大)
HB	○26	○25	○24	○28	○27	○23		
TB	○22	○33	○29	○30	○36	○31		
FB	一樹(関学大)	太一(大産大)	竜介(同)	裕亮(京産大)	崇(大体大)	一宏(大産大)	也範(大体大)	拓明(大体大)

関西CTL 第1戦（10月13日・滋賀希望が丘）

文の里クラブ		六甲ファイティングブル
14		66
（7－31 / 7－35）		
1	T	10
1	G	7
0	PG前	1
0	PG後	0
1	計	14

文の里：1 10 7
六甲FB：5 3 0 31
5 5 0 35

薄氷4点差！”危かった…“

高校ラガーマンの聖地、大阪・近鉄花園ラグビー場。

特別に使用が許された国際ロッカールームで、主将の山下誠はキッパリと言った。

「名古屋戦の分を取り返して圧倒して全国に行こう！」

最終節の相手は、昨季全国4強のぎふ清流ラガーズ。国体チームが母体で少数精鋭だが、仲間のコミュニケーションが充実しており、「調子にのるとやっかいな相手」だ。

立ち上がり4分、六甲陣内ラインアウトから、上りがずれた六甲DFラインの裏をかいてグラバーキックを許し、インゴールに転がり込んだボールを抑え込まれ先制トライを許してしまう。

直後のキックオフ、前主将のFL鎌田の好チャージで六甲が逆襲。モールを押し込み最後はSH橋詰が左隅に飛び込んで5－5の同点とした。

前回、まとまりの乏しかったFWは、リーダーのLO奥野を中心に敵陣に攻め込んでいく。ゴール前も再三スクラムでプレッシャーをかけていく。しかしトライ寸前のところで反則やミスを繰り返し、次第にストレーションが溜まっていく。

ようやく29分にドライビングモールから奥野がトライ。ゴールも決まって前半を12－8で折り返した。

後半開始早々の4分、SH橋詰がスルリと抜け出し65メートルを走り抜け突き放しにかかるが、そのあとが続かない。FW陣の反則が続き、12、17分と簡単に立て続けにトライを許してしまう。

「ファーストタックルが甘いから、追われるデフェンスになる。簡単に取られすぎ」と東田GMも顔をしかめながら戦況を見守る。

六甲は流れを変えるために、SH谷を投入。直後の23分、巨漢WTB寺田の突進から敵陣に入り、相手反則からの速攻でFB三木の逆転トライを生む。26分には№8志磨が、31分には再び三木がトライを決め、終了間際にはWTB内山の今季リーグ戦初トライで試合を締めくくった。

「強い六甲」と「弱い六甲」が同居する試合となった。特にFWは焦って攻撃をしかけ、反則を繰り返す場面が目立った。強引な攻めや簡単にボールを離す場面もしばしば見られた。“15”の反則数がいかに慌てて攻撃して自分たちを苦しめていたかが分かる。

「今年は去年のチームとは全く別のチーム。もっと個人でのチャレンジが必要」と、主将の山下誠はことあるごとに口にする。トンガ選手がいた昨シーズンほどの爆発的攻撃力はない。しかし、今年も多くの有力選手が加わり、選手たちのポテンシャルは高い。

リーグ戦3試合を通じて感じるのが「焦り」。昨年と同じようにトライを重ねようと慌てて攻撃を重ね、プレーが軽くなり、不用意な反則を繰り返す悪循環に、選手たちの表情に悲壮感が浮かぶ時もあった。経験と自信が欲しい。

「課題はまだまだあるが、こうした経験もこれからの六甲には必要です。ぎふ戦、リーグ戦の中では一番内容がよかった。全国までもう一度チームを作り上げていきます」（山下主将）。

全国大会のシード権を確保し、貴重な熟成期間に入った。ベテランやケガ人も復帰する今後が重要になってくる。六甲の登場は1月19日の2回戦から。相手は芦屋クラブに決まった。

クラブに新たな歴史を刻む「3連覇への道」が始まる。

六甲ファイティングブル。今はただ走り抜けるのだ。

猛攻10トライ！文の里に関西トップの洗礼

東田GMの話

六甲ファイティングブル 66（31－7 / 35－7）14 文の里クラブ

関西CTL 第1戦（10月13日・滋賀希望が丘）

文の里クラブ		六甲ファイティングブル
14		66
（7－31 / 7－35）		
1	T	10
1	G	7
0	PG前	1
0	PG後	0
1	計	14

文の里：1 10 7
六甲FB：5 3 0 31
5 5 0 35

リーグ初戦は今季初昇格の文の里クラブが相手だった。六甲は昨年度の開幕戦から10人が変わっているフレッシュな選手構成。序盤は相手の出方を探るように地味な攻防が続く。初昇格で意気上がる文の里の激しい出足に防戦一方の時間もあったが、SO中西のトライで先制すると、LO奥野の連続トライで波に乗った。

後半に入ると文の里の足が止まり、六甲FBのトライラッシュ。FWではNo.8志磨の動きが目立ち、再三に渡って文の里防御を突破した。

リザーブからのスタートだった山下主将は、「不用意なパスミス、練習でもしないことをやって失点（2トライ）につながった。まだまだです」と、快勝にも、選手に厳しさを求めていた。

東田GM「デフェンスの甘さやダウンボールの精度など修正点がいくつも出た。リズムある攻撃をしかけないと」。

薄氷4点差！”危かった…“

六甲ファイティングブル 27（10－17 / 17－8）23 名古屋クラブ

関西CTL 第2戦（10月27日・J.Green堺）

名古屋クラブ		六甲ファイティングブル
23		27
（10－17 / 15－8）		
3	T	4
1	G	2
0	PG前	0
1	PG後	1
1	計	5

六甲FB：10 18 1 12 15
名古屋：3 10 17 1 11 10

共に40年以上の歴史があり、毎年の定期戦で交流を深めている名古屋クラブ戦。試合序盤は名古屋伝統の激しいデフェンスに苦しんだが、FB三木が巧みに防御をすり抜けて先制トライをあげる。続いて三木のラインブレイクからFWがなだれ込み連続トライ。

だが、これで安心したのか、六甲に軽いプレーが目立ち始め、再三敵陣に入るがミスで得点を重ねることができない。

後半は完全に名古屋のペースで試合が続き、後半37分には24－23の1点差まで追い上げられてしまう。ロスタイムの43分、名古屋の反則で得たPKをCTB竹内が落ち着いてゴールを決めてノーサイド。名古屋の猛攻をギリギリかわした結果になった。

東田GMは「強烈な風下から無理なOP攻撃をしかけたり、不用意なキックが多かったり。試合運びが悪すぎた」と終始苦い表情。

山下主将も「ゲームコントロールができる選手が少ない」と認めた上で、「この接戦は今後の六甲にとっていい経験になりました。たくさんの課題をもらったし、もう一度プランの再構築や意思統一ができる」と前向きにとらえていた。

地域貢献活動「第9回ドリームラグビー開催」

「今年も勇気と元気をいただきました！」

NPO法人六甲クラブの地域貢献活動の一環でもある「ドリームラグビー」が、11月9日(土)、西宮市の鳴尾浜公園で行われた。

多機能型障害者施設「ドリーム甲子園」の皆さんと一緒に、ラグビーを通じて交流を深める「ドリームラグビー」。9回目となる今回は趣向を変えて「運動会方式」で行われた！

総勢約150人の参加者を二つに分けての「大運動会」。

「綱引き」「台風の目」「球入れ」「ラグビーボールリレー」の種目で熱戦が繰り広げられた。

初めはおし遠慮がちだった参加者の皆さんも、いざ始まると力を合わせての大奮闘。勝利したチームは互いにハイタッチをかわして大喜びだった。

最終種目は恒例の大きな円になっての“パス回し”。

最後に「ドリーム甲子園」利用者の皆さんから、クラブ三連覇を願う寄せ書きの入った日の丸の旗と、手作りのクッキーを頂いた。

六甲クラブ東田哲也GMは「いつも皆さんとの交流を通じて感動と勇気を頂いています。今年もクラブ三連覇を成し遂げていい報告ができるよう頑張ります！」と力強く決意を述べた。

六甲クラブはこうした地域貢献活動を今後とも続けていく。

いつも六甲クラブ・六甲ファイティングブルを応援して頂きありがとうございます。

我々は関西クラブトップリーグを全勝で終え、順調に1位通過で全国大会とができました。

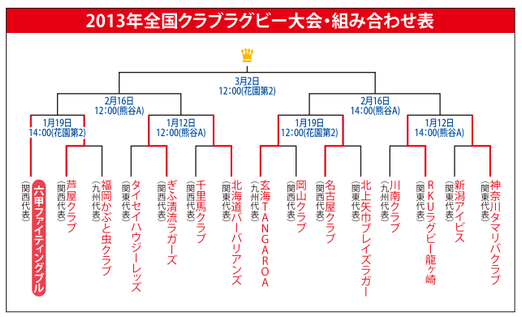
しかし、名古屋クラブ戦は非常に厳しい戦いとなり、様々なことを我々に教えてもらった気がします。

今回全国大会では3連覇を目指すことになりますが、昨年のリッチートケのような絶対的エースはいません。

今年は山下主将を中心としたチーム力を大切にして、過去の優勝は忘れ、チャレンジャーとして総力戦で戦います。

選手は自信とプライドを持って試合に臨んでくれることだと思います。皆様も熱い声援宜しくお願いします。

2013年全国クラブラグビー大会・組み合わせ表



Asahi アサヒビール
SUPER “DRY”
洗練されたクリアな味、辛口。 アサヒスーパードライ
ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。アサヒビール株式会社

サポーターの年会費と特典内容

プレーヤー・サポーターも募集しています！

個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費　2,000円	年間会費　1口10,000円（原則2口以上）	年間50,000円～（要相談）（原則2年契約）
予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファンの集いの案内、優待など	予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファンの集いの案内、優待など	予定している特典 ・ジャージー・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせは
特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局（担当：山崎秀子）
お問い合わせはEメールにてお願い致します。
e-mail:rokkoclub@hct.zaq.ne.jp　FAX:079-243-1156

HPからお申し込みください。 http://www.rokkorugby.com

WORLD　ナカシフ　HOTEL PLAZA KOBE　JTB　Perfect Trainers　2ミニッツ・ケア　兵庫の地大原店
私たちは、六甲ファイティングブルを応援しています！